

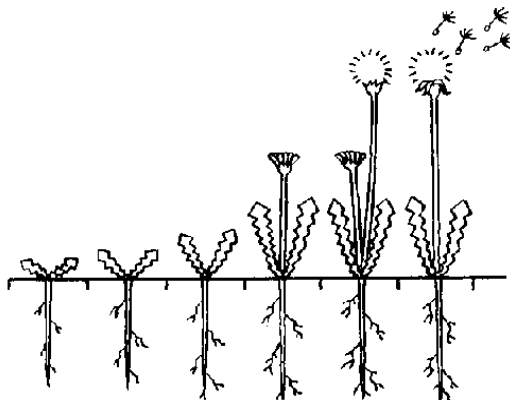
タンポポのわた毛はどのくらいの風の強さで飛ぶの

0.42メートルの風で、空中にふわふわうかぶ

タンポポの種(わた毛)が、どの程度の風で、どこまで飛ぶかを確かめる実験観察はむずかしいのです。室内での実験では、無風状態で2メートルの高さから地上に落ちるのに、エゾタンポポで4.76秒かかったという観察があります(内藤俊彦氏の報告)。つまり、1秒間に0.42メートルの速さで落ちていきます。また、カントウタンポポの種は、毎秒0.31メートルと少しゆっくり落ちます。落ちる速度を逆に考えれば、下からこの速さの風があれば空中にふわふわうかぶということになります。

わた毛ができると、くきがぐんと伸びる

タンポポの花のくきの伸び方は、いつでも同じではありません。花が開く直前によく伸びます。花がとじたすぐあとは、のびは少なくなります。この間に、わた毛ができます。わた毛ができてから後に、また、くきがぐんと伸びます。できるだけ高い位置から、種を飛ばそうとしています。(監修・中山 周平)



タンポポの花のくきはわた毛ができてから後に、ぐんと伸びます

